

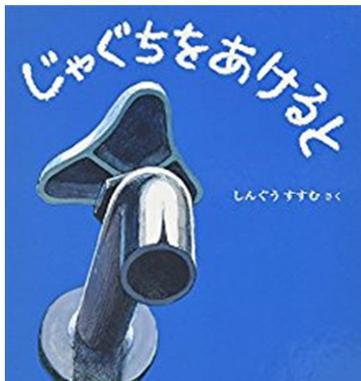
こ どくしょ ひ ほん

子ども読書の日 おすすめの本

2017. 4 和光市図書館

4月23日は「子ども読書の日」です。和光市図書館からおすすめの本をしょうかいしますので、ぜひよんでみてください。

幼児むけ



じゃぐちをあけると

しんぐう すずむ・さく 福音館書店 分類 E-ミド

じゃぐちを あけると みずが じゃーじゃー できます。ゆびを いたりり りょうてで たたいたり すぷーんを いたりすると あらふしぎ。みずは いろいろな かたちに だいへんしん。

よみおわったら おふろで ためしてみるのも たのしいですよ。



はるかぜさんぽ

えがしら みちこ・作 さく こうだんしゃ ぶんるい 講談社 分類 E-カ

はるかぜ さんぽ てく てく てく。

おきにいりの わんぴーすと あたらしい くつを はいて さあ しゅっぱつ。

さくらや たんぽぽ だんごむし など きせつ あふれる はるに ぴったりの かわいい えほんです。



くじらさんの一た一めならえんやこーら

うちだ りんたろう さく やまむら こうじ え 内田 麟太郎・作 山村 浩二・絵

すずき出版 分類 E-カ

くじらは もちろん ペんぎんや あざらし、とどに しろくままで たくさんの うみの いきものが みりよ くてきな えで えがかれています。この ほんを よみおわったら あなたも となえているかも しれませ ん。くじらさんの一た一めならえんやこーら。

1、2ねんせいむけ

耳かきのすきな 王さま

小園江圭子・作 阿部肇・絵

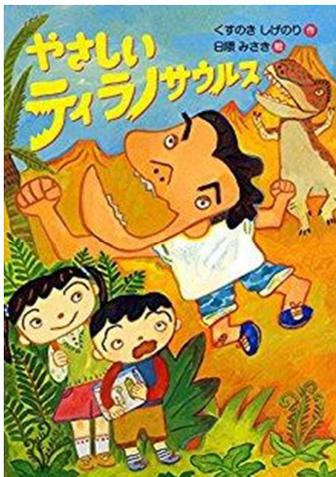


耳かきのすきな王さま

おそのえ けいこ さく あべはじめ え こうたんしゃ ぶんるい
小園江 圭子・作 阿部 肇・絵 講談社 分類 913

ひとの 耳を かくのが すきな王さま。あんまり 耳をかくの
で、とうとう どの けらいの 耳も、おくに あなが あいて、
左の耳から、右の耳を とおして、むこうが 見えてしまい、さあ
たいへん！ けらいたちは なにを きいても すぐに わすれて
しまうように なってしまいました。

王さまと けらいの やりとりが とても おもしろい おはな
しです。



やさしいティラノサウルス

くすのき しげのり・作 日隈 みさき・絵

あかね書房 分類 913

二年生に なって、てらのくんと 同じクラスに なった。てらの
くんは クラスで いちばん からだが 大きい。まるで
ティラノサウルスみたい。てらのくんが にくしょくきょうりゅうな
ら、ぼくは そうしょくきょうりゅう。とても ともだちに なれそ
うにない。

日ようび、たのしみにしていた 化石の はっくつたいけんで て
らのくんと いっしょに さがすことになり・・・。

はたして ふたりは、なかよく さがすことが できるのでしょうか。
そして、化石を はっくつ できるのでしょうか。

よみ たいほん かしたしちゅう よやく
読みたい本が貸出中のときは予約できます。

くわしくはカウンターの人に聞いてください。

3、4年生むけ



テレビのむこうの謎の国

エミリー ロッタ・著 さくま ゆみこ・訳

あすなろ書房 分類 933 口

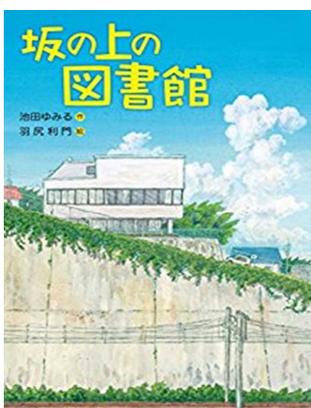
クイズ「さがし物チャンピオン」に出 場 しませんか？
最新のゲームの画面から飛び出したきみのような招待。とまど
いながらも参加したパトリックを待っていたのは、ふしぎなふ
しぎなむこう側の人たち。さあ、パトリックをまちかまえてい
たのは、いったいどんなことでしょうか・・・。



「水辺の楽校」の所くん

本田 有明・作 PHP 研究所 分類 913

始業式の日、となりの席になった所君は、6年生とまちがえ
るくらい体が大きい。けれど体育と算数がにがてで授業中は
なんだかぼんやりしているので、クラスのみんから「トトロ」
とよばれている。ある日、所君に「水辺の楽校」というところ
にさそわれた僕は、教室では見たことがない所君を見てびっ
くり！「水辺の楽校」とは、どんなところでしょうか？



坂の上の図書館

池田 ゆみる・作 羽尻 利門・絵

さ・え・ら書房 分類 913

春菜がくらすことになったのは、住む家のない母親と子ども
が入る自立支援センター「あけぼの住宅」。そのとなりに
市民図書館があった。自分の気持ちを言葉にする事がにがてな
春菜が、友人や本との出会いで、少しずつ変わっていくすがた
に、勇気と元気をもらえるお話です。

5、6年生向け



二レの木広場のモモモ館

たかどの ほうち さく ちば ちかこ ぶんるい
高樓 方子・作 千葉 史子・絵 ポプラ社 分類 913

ある土曜日の朝、新しい町に引っ越してきたばかりの5年生のモモは、二レの木の下で同い年のモカと4年生のカンタにぐうぜん出会います。意気投合した3人は、壁新聞くモモモ館>を作ることになりました。くモモモ館>はたちまち大人気に。

ある日くモモモ館>に届いた「九官鳥をさがしてほしい」という手紙をきっかけに3人はある事件に巻き込まれます。そしていろいろなできごとが少しずつつながりはじめ・・・。

児童館の安田さんをはじめ、なぞの多いユキオ、カンタの友達リックんの太おばさんと太おじさんなど、出てくる大人もユニークでおもしろい人ばかりです。ドキドキしながら一気に最後まで読めるので、ぜひ手にとってみてください。



思い出をレスキューせよ！

きおく ひさいち しほん しょせきほぞんしゅうふくし
～”記憶をつなぐ”被災地の紙本・書籍保存修復士～

ほりごめ かおる ちよ しゅっばん ぶんるい
堀米 薫・著 くもん出版 分類 369

みなさんは「紙本・書籍保存修復士」という言葉を聞いたことがありますか？古くなったり傷んだりした紙や本が、これ以上傷まないように手当てを行う専門家です。

大船渡市で生まれ育った紙本・書籍保存修復士の金野聡子さんは、がれきの中から発見された泥や油、カビで汚れた写真をきれいにするプロジェクトを立ち上げました。まだ人命救助最優先のところに、”思い出の品を救う作業”と言ってもなかなか理解されませんでした。金野さんが強くはたらきかけて実現したのです。

写真は、もう会うことのできない人たちが生きていた証拠であり、一緒に過ごした時間にもう一度会うことができるもの。救われた写真やアルバムたちは、被災した人々の心を支えてくれました。

全力をかたむけられるものを見つけた人は強い！と感じさせる本です。将来のことを考える時などにも読んでほしい1冊です。